

2020年4月12日

## 当社アナウンサーの新型コロナウイルス感染について

テレビ朝日（東京都港区）社員の富川悠太アナウンサー（43）が新型コロナウイルスの検査で「陽性」であることが確認されました。

当該社員は4月3日と4日、朝に検温したところ38℃の発熱がありましたが、両日ともその後すぐに熱は下がりました。7日には「報道ステーション」の本番中に痰がからむ症状があり、8日ごろから息切れを感じるようになったということです。9日、体温は平熱でしたが、階段を昇ったり早歩きすると息苦しさを感、10日の朝も同じ症状が続いたため都内の病院に入院、肺炎の症状があったため、11日にPCR検査を受けて陽性と判定されました。なお当該社員には現在、咳・発熱・倦怠感・味覚や嗅覚の異常といった症状はないということです。

また当該社員と接触のあった番組共演者・スタッフには、現時点で体調の異変は確認されていません。

当社では、既に社内で当該社員と接触したスタッフの自宅待機や消毒等必要な措置を行いました。引き続き保健所など関係各所と連携し社内および社外への感染拡大防止と番組出演者、業務にあたる社員・スタッフの安全確保に努めて参ります。

○総合編成局アナウンス部所属 富川悠太（1999年4月入社 43歳）  
「報道ステーション」（月曜～木曜のメインキャスターを担当）

### ○経緯

- 4月3日（金） 朝、体温が38℃。その後すぐに平熱に戻る。（在宅勤務）
- 4月4日（土） 朝、体温が38℃。その後すぐに平熱に戻る。（休日）
- 4月5日（日） 平熱（休日）。
- 4月6日（月）～9日（木）平熱、通常出勤。
- 4月7日（火） 「報道ステーション」本番中に痰がからむ。
- 4月8日（水） 少し息が切れるようになる。
- 4月9日（木） 階段を昇ったり早歩きすると息苦しさを感じる。
- 4月10日（金） 朝、自宅で階段を昇る際に前日と同じ症状があり、都内の病院に入院しCT検査を受けたところ、肺炎の症状がみられた。
- 4月11日（土） PCR検査を受け、感染を確認。現在入院中。

テレビ朝日  
広報部